

定例記者発表次第

日時／令和4年8月19日（金）
10時30分 開始予定
会場／矢板市役所 第一委員会室

1 開会

2 記者発表案件

- (1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について（総合政策課）
- (2) 県立矢板高等学校における林業人材育成コース設置に向けた要望について（農林課）

3 資料提供

- (1) 矢板市デジタル戦略のパブリックコメント実施について（デジタル戦略課）
- (2) 矢板市議会定例会第380回定例会議における「いちご一会とちぎ国体」ロゴ入りポロシャツの着用について（総務課）
- (3) いちご一会とちぎ国体矢板市クリーンアップ運動の開催について（国体・スポーツ局）
- (4) いちご一会とちぎ国体矢板市会場におけるAIカメラを活用した映像配信について（国体・スポーツ局）

4 質疑応答

5 その他

6 閉会



記者発表予定 令和4年9月27日（火）13時30分～ 第一委員会室

記者発表資料

令和4年8月19日(金) 発表・提供

| | | | |
|---------|---|--------|------|
| 件名 | 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について | | |
| (説明文) | <p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、下記の事業を実施します。本市では、今般の物価高騰や新型コロナウイルスの感染急拡大などに対応するため、「感染を防ぐ」「仕事を支える」「暮らしを守る」を3つの柱とする「矢板市ウィズコロナ・物価高騰克服戦略」というべき新たな取組方針のもと事業を進めているところです。今回は3つの柱のうち「仕事を支える」の事業として、農業者及び運送事業者等への支援を実施するものとします。</p> <p>【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業概要】</p> <p>1 矢板市農業動力光熱費緊急支援事業 (20,000 千円) 認定農業者等に対し、農作物生産に要した動力光熱費の一部を助成することで、事業継続及び経営安定化への支援を図る。</p> <p>2 原油価格高騰対策運送事業者等支援事業 (15,000 千円) 運送業務を主たる事業とする者(運転代行業、福祉タクシーを含む)に対し、事業用車両の燃料費の一部(小型以上の自動車 25 千円/台、軽自動車 10 千円/台)を助成することで、事業継続及び経営安定化への支援を図る。</p> <p>3 やいたの魅力発信事業「コロナに負けない! やいた LIVE」(3,300 千円) コロナ禍で売り上げ等に影響を受けた商店や企業、または集客の落ち込んだイベント等をとちぎテレビの番組で紹介し、地域経済の活性化を図る。</p> <p>※提供資料の有無: <input checked="" type="checkbox"/> (別添のとおり)・無</p> | | |
| 担当課・担当名 | 総合政策課 政策企画担当 | | |
| 担当者名 | 小川 靖 | | |
| 電話番号 | 0287-43-1112 | 内線電話番号 | 1111 |

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について

(令和4年8月19日現在)

| No.・事業名 | 事業内容 | 概算事業費 (千円) | 所管課 予算区分 |
|------------------------------------|--|---------------|---------------|
| ▷ 感染を防ぐ | | | |
| - 矢板市児童福祉施設等 新型コロナウイルス感染症対策事業 | コロナ禍においても原則開所する児童福祉施設等（保育所、認定こども園、放課後児童健全育成事業施設）に対して、感染症対策として、設備及び衛生消耗品の導入を助成し、施設内の感染対策の充実を図る。 | 2,000 | 子ども課 7月補正 |
| ▷ 仕事を支える | | | |
| 1 矢板市農業動力光熱費緊急支援事業 | 原油価格・物価高騰等下において、認定農業者等に対し、農作物生産に要した動力光熱費の一部（価格上昇分として15%相当）を助成することで、事業継続及び経営安定化への支援を図る。 ※補助額＝R3の動力光熱費×15% ただし、個人15万円・法人等25万円を上限とする。 | 20,000 | 農林課 8月補正 |
| 2 原油価格高騰対策運送事業者等支援事業 | 原油価格・物価高騰等下において、運送業務を主たる事業とする者（運送事業者、運転代行業者、福祉タクシー事業者、福祉有償運送事業者）に対し、事業用車両の燃料費の一部（小型以上の自動車25千円/台、軽自動車10千円/台）を助成することで、事業継続及び経営安定化への支援を図る。 | 15,000 | 商工観光課 8月補正 |
| 3 やいたの魅力発信事業 「コロナに負けない！やいたLIVE」 | コロナ禍で売り上げ等に影響を受けた商店や企業、またイベント情報などをとちぎテレビの番組で紹介することで、地域経済の活性化を図る。 | 3,300 | 秘書広報課 8月補正 |
| - 商品包装資材配布事業 | 原油価格・物価高騰等下において、商品包装資材の価格上昇による生産者の経費負担を軽減するとともに、感染症対応として商品への直接接機会を削減するため、道の駅に出荷している生産者に商品包装資材を配布する。 | 300 | 農林課 7月補正 |
| - 地元産材活用支援事業（給食） | 地元農畜産物を小中学校の学校給食に使用することで、コロナ禍で影響を受けた地元農畜産業者の支援及び食育・地産地消への理解を深める。 | 3,360 | 農林課 7月補正 |
| ▷ くらしを守る | | | |
| - 住民税非課税世帯向け灯油等 クーポン券支給事業 | 原油価格・物価高騰下において、特に大きな影響を受けている住民税非課税世帯（令和3・4年）に対し、灯油等購入に際し使用できるクーポン券（4千円相当分）を配布し、生活者の支援を図る。 | 12,435 | 社会福祉課 7月補正 |
| - 未就学児子育て世帯への 生活支援給付金事業 | 原油価格・物価高騰下において、未就学児のいる子育て世帯に対し、一時金（未就学児1人当たり15千円）を支給することで子育て世帯への支援を図る。 | 16,695 | 子ども課 7月補正 |
| - 学校給食費負担軽減事業 (原材料費高騰分) | 原油価格・物価高騰下において、小中学校の学校給食の材料費値上相当分を助成し、給食費を据え置くことで、子育て世帯への支援を図る。 | 8,677 | 教育総務課 7月補正 |
| - 家計の負担軽減学校給食費補助事業 | 小中学校児童生徒のいる子育て世帯に対し、既存の学校給食費2カ月相当分の助成に加え、さらに学校給食費1カ月相当分を助成することで、子育て世帯への支援を図る。 | 30,398 | 教育総務課 7月補正 |
| - 再エネ・省エネ機器導入支援事業 | 原油価格・物価高騰等下において、電気代等の軽減を図るため、再生可能エネルギーやLED照明等の導入を助成するほか、原油価格の影響を受けにくい木質バイオマスボイラーやストーブ導入を助成し、事業者等への支援を図る。 | 20,000 | 生活環境課 7月補正 |

※ 1, 2, 3 : 今回実施の事業

「矢板市ウィズコロナ・物価高騰克服戦略」の3本柱

| 3本柱 | 「アフターコロナ矢板創生戦略」の3本柱との関係 | 総合緊急対策との関連 |
|----------|-------------------------|------------|
| 「感染を防ぐ」 | 「命を守る」からの継承 | - |
| 「仕事を支える」 | 「経済を復興する」からの継承 | 事業者支援関連 |
| 「くらしを守る」 | - | 生活者支援関連 |

記者発表資料

令和4年8月19日（金）発表・提供

| | | | |
|---|-----------------------------------|--------|------|
| 件名 | 県立矢板高等学校における林業人材育成コース設置に向けた要望について | | |
| (説明文) | | | |
| 次世代へ森林資源を健全な姿で継承し、地域の林業・木材産業を持続可能なものにするを目的に、矢板市は、若者に対する林業人材育成を促進するための林業人材育成コースを県立矢板高等学校へ設置する要望を表明します。 | | | |
| 1 目的（背景） | | | |
| 林業従事者の高齢化と担い手不足の課題 | | | |
| 2 これまでの取組 | | | |
| 「林業基礎トライアル研修」に参加する矢板高校生への支援 令和2年度10名、令和3年度17名、令和4年度17名 | | | |
| 3 林業人材育成コース設置によるメリット | | | |
| ・将来の職業の選択肢になり、地域の担い手対策として有効 ・「栃木県林業大学校（仮称）」と連携する取組として有効 | | | |
| 4 その他の動き | | | |
| 矢板市林業・木材産業成長化推進協議会構成員による要望（署名）活動 | | | |
| ※提供資料の有無：有（別添のとおり）・ <input type="checkbox"/> 無 | | | |
| 担当課・担当名 | 農林課林政担当 | | |
| 担当者名 | 斎藤 敦子 | | |
| 電話番号 | 0287-43-6210 | 内線電話番号 | 4120 |

記者発表資料

令和 4 年 8 月 19 日（金）発表・提供

| | | | |
|---|---------------------------|--------|------|
| 件 名 | 矢板市デジタル戦略のパブリックコメント実施について | | |
| <p>矢板市デジタル戦略の策定に当たり、市民の皆さんの意見を戦略に反映させるため、広く意見を募集します。</p> <p>1 閲覧・募集期間 令和 4 年 8 月 22 日（月）から 9 月 21 日（水）まで ※必着</p> <p>2 閲覧方法 ①デジタル戦略課及び各公民館で閲覧 ②市ホームページ内に掲載</p> <p>3 ご意見の提出方法・様式 ・提出方法 直接持参、郵送・ファックス・メールのいずれかでお送りください。 ・様式 様式は自由ですが、A4 判で、住所・氏名・電話番号を必ず記載してください。</p> <p>4 その他 お寄せいただいた御意見、御提案は、内容を整理し、市の考え方と併せて後日公表します。個人の方への回答はいたしませんので、御了承ください。</p> <p>5 意見の提出先・問合せ先 〒329-2192 矢板市本町 5 - 4 矢板市デジタル戦略課 電話 0287-43-1170 FAX 0287-44-1637 E メール densan@city.yaita.tochigi.jp</p> | | | |
| ※提供資料の有無：有（別添のとおり）・無 | | | |
| 担当課・担当名 | デジタル戦略課デジタル戦略担当 | | |
| 担当者名 | 松本 一裕 | | |
| 電話番号 | 0287-43-1170 | 内線電話番号 | 1212 |

記者発表資料

令和4年8月19日（金）発表・提供

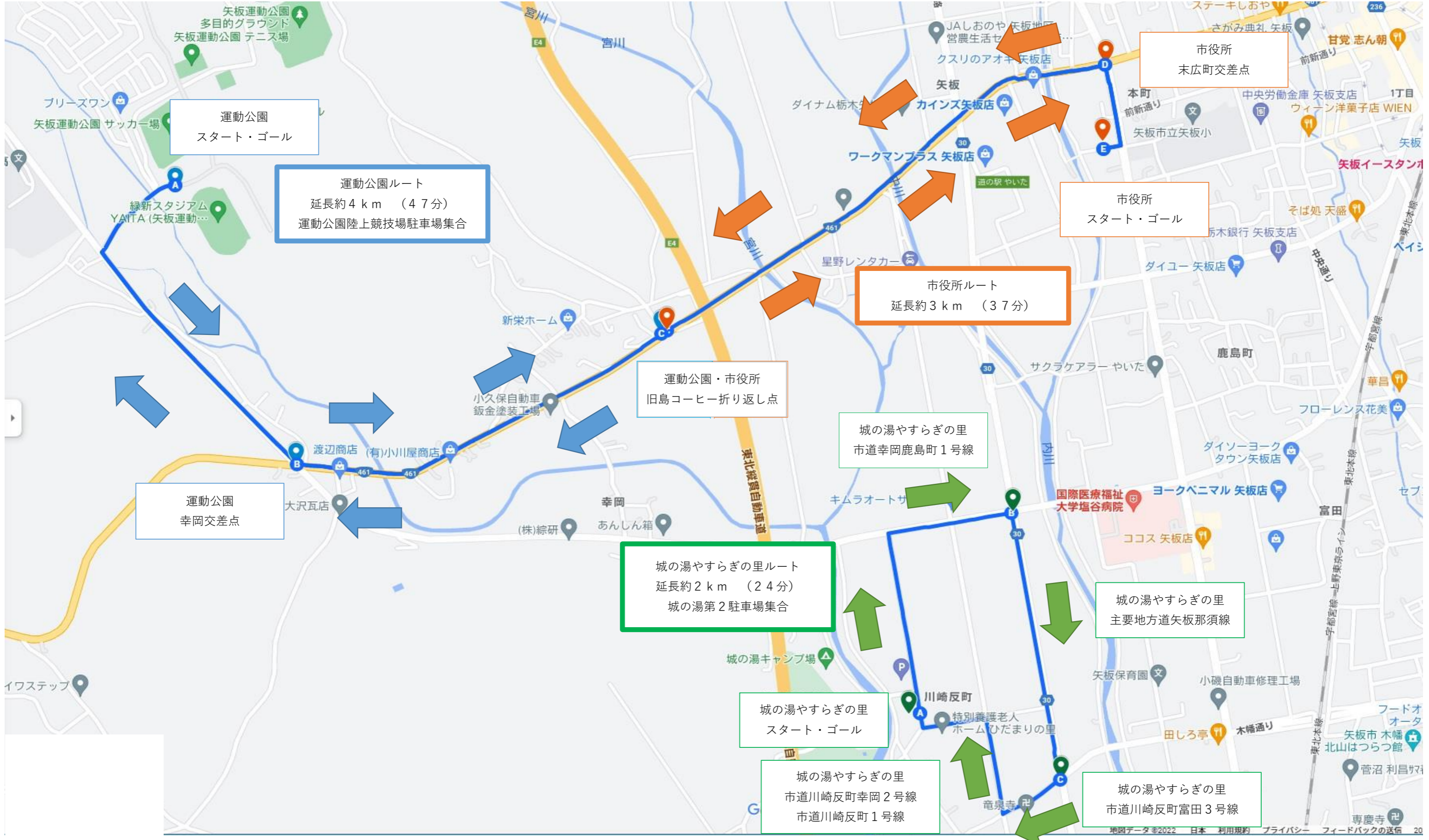
| | | | |
|--|---|--------|------|
| 件名 | 矢板市議会定例会第380回定例会議における「いちご一会とちぎ国体」ロゴ入りポロシャツの着用について | | |
| (説明文) | | | |
| 「いちご一会とちぎ国体」の開催をPRし、機運の醸成を図るため、令和4年矢板市議会定例会第380回定例会議に、執行部及び議会共に「いちご一会とちぎ国体」ロゴ入りポロシャツを着用して出席しますのでお知らせいたします。 | | | |
| 1 目的 | | | |
| 「いちご一会とちぎ国体」の開催をPRし、機運の醸成を図る。 | | | |
| 2 着用期間 | | | |
| 第380回定例会議期間中（9月2日（金）から9月22日（木）を予定）の本会議及び全員協議会。 | | | |
| なお、執行部及び議会の着用予定日は次のとおり。 | | | |
| 執行部着用日：初日、一般質問日及び最終日 | | | |
| 議会着用日：初日及び最終日 | | | |
| ※提供資料の有無：有（別添のとおり）・無 | | | |
| 担当課・担当名 | 総務課行政担当 | | |
| 担当者名 | 相馬 香織 | | |
| 電話番号 | 0287-43-1113 | 内線電話番号 | 1511 |

記者発表資料

令和 4 年 8 月 19 日（金）発表・提供

| | | | |
|---------|---|--------|------|
| 件 名 | いちご一会とちぎ国体矢板市クリーンアップ運動の開催について | | |
| (説明文) | <p>いちご一会とちぎ国体矢板市クリーンアップ運動は、本市会場となる矢板運動公園周辺道路と、臨時駐車場となる城の湯やすらぎの里周辺道路においてごみ拾いを行う。</p> <p>本大会の活気づけ、周辺道路の環境美化をして、来訪者をきれいな街としてお迎えし、おもてなしの心で国体に望む。</p> <p>1 日時 令和 4 年 9 月 2 4 日（土） 9 時 0 0 分から</p> <p>2 場所 矢板市役所ルート、矢板運動公園ルート、城の湯やすらぎの里ルート</p> <p>3 主催 いちご一会とちぎ国体矢板市実行委員会</p> <p>4 参加対象 矢板市議会、矢板市職員及び矢板市建設業睦会</p> <p>5 参加人数 1 0 0 名程度</p> <p>6 備考 ルート図 添付</p> | | |
| 担当課・担当名 | 国体・スポーツ局 国体推進担当 | | |
| 担当者名 | 川上 将司 | | |
| 電話番号 | 0287-43-6218 | 内線電話番号 | 5310 |

クリーンアップ運動 ルート図



記者発表資料

令和 4 年 8 月 1 9 日（金）発表・提供

| | | | |
|--|---|--------|------|
| 件 名 | いちご一会とちぎ国体矢板市会場における AI カメラを活用した映像配信について | | |
| (説明文) | | | |
| <p>(公財)日本スポーツ協会が運営するインターネット動画配信サービス「国体チャンネル」において、矢板市の独自撮影として、国体史上初となる AI カメラを活用した映像配信を行うことにしたので公表する。</p> | | | |
| 1 目的 | | | |
| <p>令和 6 年度開業予定の文化スポーツ複合施設において最先端のデジタル技術による映像配信事業を行う予定であり、AI カメラの導入を検討している。</p> | | | |
| <p>いちご一会とちぎ国体矢板市会場における新たな試みとして AI カメラが無人で試合を自動追尾し撮影した映像を配信することにより、「見るスポーツ」としてスポーツに親しむ機会を確保するだけでなく、文化スポーツ複合施設での実施事業を先取りし、疑似体験を提供することを目的とする。</p> | | | |
| 2 日時 | | | |
| 令和 4 年 10 月 3 日（月） 1 回戦 2 試合（10 時、12 時試合開始） | | | |
| 令和 4 年 10 月 5 日（水） 準決勝 2 試合（11 時、13 時試合開始） | | | |
| 3 場所 | | | |
| 緑新スタジアム YAITA（矢板運動公園陸上競技場）（矢板市幸岡 1955 番地） | | | |
| 4 国体チャンネル URL | | | |
| https://japangamestv.japan-sports.or.jp/ | | | |
| ※提供資料の有無：無 | | | |
| 担当課・担当名 | 国体・スポーツ局 国体推進担当 | | |
| 担当者名 | 大澤 英勝・川上 将司 | | |
| 電話番号 | 0287-43-6218 | 内線電話番号 | 5310 |